

想定対象学生: 中学(高校)理科免許取得希望学生
修得単位合計: 12
修了レベル: レベル1
履修モデルタイトル: 理科教育とICT・データ活用
当該履修モデルを通じて学生に学修させたい内容: ・データの取扱いや分析手法 ・ICT機器を活用した教育手法 ・コンピュータを活用したデータの分析・活用技術

想定対象学生: 中学(高校)数学免許取得希望学生
修得単位合計: 20
修了レベル: レベル2
履修モデルタイトル: 数学教育とICT・データ活用
当該履修モデルを通じて学生に学修させたい内容: ・DS にかかる背景理論の理解及び活用力 ・データの取扱いや分析手法 ・ICT 機器を活用した教育手法 ・プログラミングによる問題解決手法

履修学年	科目名	内容番号	単位	修得単位
3年	理科実験AⅠ(物理学)	[5][オ7][オ8]	0.5	0.5
3年	理科実験AⅡ(物理学)	[5][オ7][オ8]	0.5	0.5
3年	理科実験BⅠ(化学)	[5][オ7][オ8]	0.5	0.5
3年	理科実験BⅡ(化学)	[5][オ7][オ8]	0.5	0.5
3年	理科実験DⅠ(地学)	[2][5]	0.5	0.5
3年	理科実験DⅡ(地学)	[2][5]	0.5	0.5
3年	教育技術学	[1][2][4]	1	1
2年	理科教育法Ⅲ(富山県の教育実践を含む)	[5]	1	1
2年	理科教育法Ⅳ(富山県の教育実践を含む)	[5]	1	1
2年	小学校プログラミング教育の理論と実践Ⅰ	[1][オ2]	1	1
2年	小学校プログラミング教育の理論と実践Ⅱ	[1][オ2]	1	1
1年	地域の経済と社会・文化	[2][3][オ8][オ9]	2	2
1年	自然科学への扉-C	[オ1]	2	
1年	社会と情報の数理	[2][3][オ1][オ9]	2	
1年	科学技術への扉-B	[1][2][3][4][オ1][オ2][オ3]	2	

履修学年	科目名	内容番号	単位	修得単位
3年	コンピュータ概論Ⅰ(授業への応用を含む)	[オ3]	1	1
3年	コンピュータ概論Ⅱ(授業への応用を含む)	[オ1][オ2][オ3]	1	1
3年	確率論	[オ1]	1	1
3年	統計学	[オ1]	1	1
3年	論理学	[オ1]	1	1
3年	教育技術学	[1][2][4]	1	1
2年	確率論概論(確率論と現代の数学教育を含む)	[1][2][オ1]	1	1
2年	統計学概論(統計学と現代の数学教育を含む)	[1][2][オ1]	1	1
2年	数学科教育法Ⅰ(富山県の教育実践を含む)	[オ1][オ3]	1	1
2年	数学科教育法Ⅱ(富山県の教育実践を含む)	[オ1][オ3]	1	1
2年	解析学概論Ⅰ	[オ1]	1	1
2年	解析学概論Ⅱ	[オ1]	1	1
2年	解析学Ⅰ	[オ1]	1	1
2年	解析学Ⅱ	[オ1]	1	1
2年	線形代数学概論Ⅰ(代数と現代の数学教育を含む)	[オ1]	1	1
2年	線形代数学概論Ⅱ(代数と現代の数学教育を含む)	[オ1]	1	1
2年	小学校プログラミング教育の理論と実践Ⅰ	[1][オ2]	1	1
2年	小学校プログラミング教育の理論と実践Ⅱ	[1][オ2]	1	1
1年	地域の経済と社会・文化	[2][3][オ8][オ9]	2	2
1年	自然科学への扉-C	[オ1]	2	
1年	社会と情報の数理	[2][3][オ1][オ9]	2	
1年	科学技術への扉-B	[1][2][3][4][オ1][オ2][オ3]	2	

必修 「情報処理」 内容番号:[1][2][3][4][5][オ1][オ3][オ7] 単位:2